

9日：大会3日目

成年男子では昨年に引き続き
広島県が2連覇を飾る



最終日には成年男女・少年男女の決勝戦と3位決定戦が行われ、競技終了後、総合表彰式が行われました。

競技の様子は、会場内に設置されたオーロラビジョンにより対戦チームの得点がリアルタイムで表示され、自然と応援にも熱が入りました。

成年男子決勝戦では広島県と東京都が対戦。昨年の千葉国体優勝の広島県が、東京都を212点対206点で破り、見事大会2連覇を飾りました。

団体表彰式では少年男女、成年男女の順に第1位から第8位までに賞状が授与されました。続いて競技別総合成績の発表が行われ、男女総合成績の第1位から第8位まで、女子総合成績の第1位から第8位までにそれぞれ賞状が授与され、3日間の大会に幕を閉じました。



全日本アーチェリー連盟の安倍晋三会長が、男女総合成績優勝の東京都と広島県にトロフィーを授与しました。

オーロラビジョンにより、試合中、的のどのあたりに、矢が刺さったかリアルタイムで分かるため、黄色の円（10点）に命中するたびに歓声があがりました。



アーチェリー競技成年男女・少年男女および競技別総合成績の結果（第3位まで）

	優勝	第2位	第3位
成年男子	広島県	東京都	北海道
成年女子	大阪府	兵庫県	大分県
少年男子	滋賀県	東京都	広島県
少年女子	山梨県	京都府	神奈川県

	優勝	第2位	第3位
男女総合成績	東京都・広島県		滋賀県
女子総合成績	青森県・山梨県・大阪府		

競技別総合成績は順位ごと（1位から8位まで）に与えられた得点を集計。男女総合成績（天皇杯得点）は東京都と広島県が52点。滋賀県が49点。

女子総合成績（皇后杯得点）は青森県・山梨県・大阪府ともに34点。



成年女子優勝：大阪府



少年男子優勝：滋賀県



少年女子優勝：山梨県